おことの和

箏演奏

■2026年11月３日（火・祝）
■午後１時開演
■文化センター

和楽器演奏会　演目　ご案内

おことの和

「おことの和」へようこそ。

当教室は、和楽器の魅力を感じながら、現代曲から古典曲、親しみやすい曲まで幅広く楽しんでいる教室です。

基礎から音色の出し方を学び、しっかりと心に響く演奏や、華やかで力強い演奏ができるように練習を重ねてまいりました。

おことを通じて心の「和」を大切にしながら、どなたでも気軽に楽しんでいただけるひとときをお届けいたします。

1　日本名歌集（第１編）

野村正峰 編作曲

日本国民の歌として長く愛誦されてきた名歌の中から「美しき天然」「荒城の月」「宵待草」「青葉しげれる」「七里ヶ浜の哀歌」「花」などを選んで箏２部、十七絃、尺八の編成による接続曲とし、それぞれの曲には洋楽の和声やリズムの配慮ばかりでなく和楽器の特性を活かすよう新しい工夫が試みられています。

演奏者

第１箏　阿部典代、諏訪部みち子
第２箏　助川明子、鈴木美智子
十七絃　小泉恵美子
尺　八　掛札和弘、根本通、宮田正海

2　北海民謡調

宮城道雄 作曲

北海道の郷土色豊かに、そして舞踏的なリズムのそうらん節と、庶民的な哀愁を底に深く耐えている追分節から成っています。箏２部と十七絃、尺八により構成され、主題の節を、或は打ち寄せる波を思わせる伴奏を、伴奏曲風に又自由幻想風に、美しいメロディーと合奏を聴かせ乍ら抒情的な楽想を展開し華やかなコーダで全体を引きしめ、北海道情調を満喫させて終わります。

演奏者

第１箏　阿部典代、諏訪部みち子
第２箏　萩庭晃子、鈴木美智子
十七絃　助川明子
尺　八　掛札和弘、根本通、宮田正海